

コラム

みやちゃん と ご一緒体験記

Vol.28

【聞き書きをしたいの巻 ～聞く力と語る力と～】

先のコラム (Vol.27) で、

「他者の物語に触れ形にする機会は多々ありますが、自分の物語をまとめる機会は日々の雑事におわれできていないので形にしようかなと考えているところです。私についてのお話あれこれを」

と書きましたが、やはり自分のことより他者の話の方が面白い！と思っています。最近、みやちゃんが主宰するがん哲学カフェのオンライン講座で「聞き書き」についてしっかり学んだばかりですし、またしても政治家センセーたちのモラルがとわれる行動や言動がニュースになっていますので。

当然、正義感の強いみやちゃんは、すぐにブログで思いを綴っていました。

*****宮原富士子ブログ (2/1付) *****

「謝るのもいいけど、語るもありかと 聞き書きさせてえ」

聞き書きの勉強をしていて、いろんな人の話を聴いて顛末をして、気にしたいなあと思うけど。例えば「なぜこの最中で、見つかるかもしれないのに銀座のクラブにいったのか」という人間の欲をあらわすような行動について聞き書きしてみたい・・・。

「なぜこんな危ないのに先輩に言われたらついて行って銀座のクラブにいつてしまうのか」「男だからなのか」「逆らえないパワハラのような関係なのか」「行きたかったけど自分ではいけないからやっとなおもったのか」など。

どんな気持ちの流れがあんな大胆な行動に移るのか、きいてみたい、知ってみたい。

こうなることわかっていたのにコロナ疲れて「どうでもよくなったのか」。

自称女の私にはよく理解できない行動を知ってみたいというか。聞き書きっ

てみたいとか。議員やめたほうがすっきりするのに離党するのはなぜなのかとか。いろいろ思いますよねえ。ええ、あ～あ、聞き書きしたい！！

このブログは(2/1)にアップされ、その翌々日の(2/3)には、東京オリンピックをひっぱっていた(?)森会長(元首相)の不適切発言がなされたのはご存じのとおり。この問題は連日ニュースでとりあげられ、この原稿を書いている(2/11)には、森会長の辞意表明云々というニュースが流れ、いつしかコロナニュースをしのぐ話題となってしまいました。謝罪表明はあったけど、ホントの胸のうちの国民は知りたいはずなのに、騒ぎを収めるために(多分しかたなく)謝罪し責任をとって辞職する。これまでどれほど多くのセンセー方がこのパターンを繰り返してきたことか。かつ、同じような事例がたくさんあるのに何故、学べないのか? この手の上から目線の不適切発言がされるたびに苦笑い、同時に悲しくなるのは私だけでしょうか?

思想的マッチョな人たちの意識改革は必要と思うものの、多様性を重んじる時代では個人の思想まで強制するものではありません。意識を変えられないのならば、「思うは勝手、しかし公言するのはブレーキが必要!」のスタンスが必要。特にそれが求められる立場の人は。

森氏の発言については、「女性」と限定したことによって世界平和と平等を掲げるオリンピックの理念に反することに繋がりバッシングの嵐となりました。世界が注目する大役を務めている立場の人が発言することの影響を考えなかったのでしょうか。さらに言うならば、そういう意識の低い人を選んだことが問題視されているのです。

世の中には、「男は～、女は～」「専業主婦は～」「非正規労働者は～」「障害者は～」といったいろいろな差別や偏見が存在します。みやちゃんが情熱を注ぐ活動のひとつ、「緊急避妊ピルを薬局で販売できるようにしたい」のに、「薬剤師は知識がない」という理由をつけてそれを妨げる学会の主張も差別・偏見と言わざるをえませんよね。

確かに私も、特定の女性(また男性)が関わると物事がぐちゃぐちゃになって進行上の妨げになると感じてイライラしたことは過去に幾度かありました。でも、そうでない(それどころか惚れ惚れするような)見事な進行をしたり問題を解決したりといった卓越した能力をもった女性(また男性)たちが多くいます。で、そういった方々は、見たところ間違いなく男女平等意識をもっています。

つまり性差ではなく、個人の資質の問題なのです。にもかかわらず、この世は男性と女性しか存在しないのに軽率な発言をするのは情けないかぎりです。

謝ってやめることが重要なのではないのです。何故そんな行い(発言)をしたのか、真意を明らかにすべきなのです。問題がおきるたびに記者たちが真相を工夫して聞き出そうとしますが、センセーたちは「語る力」が不足しているのか、丁寧な言葉(これは気にしているようです!)を重ねてはぐらかしていきます。

身を引けばカッコいい!とと思っているとしたら勘違いです。センセー方の聞き書きを根気よく続けていけば、本音がみえてくるような気がすると思いませんか?